

大学の魅力PRレポート

1. 研究室概要

大学名	東京都立大学		研究者	土屋 真
職位	准教授			
研究領域	移動空間・空間デザインによる社会課題の研究		窓口担当	産学公連携センター
研究キーワード	移動空間、空間デザイン、社会課題、防災、コミュニティー創生			
住 所	〒192-0397 東京都八王子市南大沢 1-1			
電話	042-677-2729	E-mail	soudanml@jmh.tmu.ac.jp	
FAX	042-677-5640	URL	https://industrial-art.sd.tmu.ac.jp/	

2. 技術PR事項

『移動空間・空間デザインによる社会課題解決』

1. 概要

近年災害の現場で移動空間を用いた被災者支援が頻繁に行われるようになってまいりました。用途も多岐にわたり、トイレやランドリー、応急仮設住宅まで様々です。そして、災害時のみならず平常時においても様々な用途での利用が拡大しつつあります。しかし、移動空間と一言で言っても、その形式や法的位置付けはとても複雑で、達成目標に対して適切な手法の移動空間のデザインが必要となり、その部分のコンサルティングをすることが可能です。

また、より広範な社会課題解決に空間デザイン的手法を用いたコンサル・提案をすることも可能で、過去に日野市の地区センター図書室の家具作りワークショップを主催し、日野市+日野市民+都立大が連携して家具を製作したこともあります。

まずはお気軽に相談ください。



学生フォーミュラ選手権のコントロールタワーとして利用されたトレーラーハウス



日野市民、日野市、都立大との
地域活性化ワークショップ

2. 希望する連携内容(共同研究、試作品作りなど)と相談に対応できる技術分野

- ・移動空間を用いた事業展開のコンサルティング
- ・移動空間のデザイン提案
- ・地域を活性化するワークショップのデザイン
- ・コミュニティースペースのデザイン提案・ワークショップデザイン
- ・空間デザインによる社会課題解決の提案

3. 特記事項

- トレーラーハウスデザイン実績、特許取得多数。空間デザイン実績も有り